

松江城関係資料集「旧藩事蹟」(案)について

1. 「旧藩事蹟」について

- ・ 松江藩士であった重村俊介が明治 45～大正 8 年にかけて執筆したと思われる、旧松江藩と明治初年の県政に関する記録をまとめた史料。国文学研究資料館所蔵の資料群「出雲国松江松平家文書」(松平家旧蔵)に含まれる。
- ・ 計 9 冊が現存するが、巻数が飛んでおり欠損がみられる。しかし、松江城と城郭施設に関する詳細な説明、幕末を中心とした藩政期から明治初期にかけての状況、家臣団の構成など、当時を生きた藩士による調査に基づく詳細な記録である。

2. 出版計画(案)

- ・ 松江城天守国宝指定 10 周年記念として令和 7 年度から 2 か年計画で出版する。
- ・ A5 版 2 分冊(資料集第 6 号・第 7 号) 各およそ 800 頁
- ・ 解説、監修(小林准士委員にご依頼)、索引

「旧藩事蹟」の構造と資料集出版計画（案）

原本の情報			資料集 出版計画（案）
表紙の情報	内題	国文学研究資料館 資料番号	
重村俊介調 旧藩事蹟 第一巻 松江城・松江神社・興雲閣・二ノ丸・三ノ丸・旧御殿・家老以下士分 ノ格式及家老ノ与力・徒以下小人格式身分・勤務役料・家老以下番頭 免許・奥列組外・初度征長役・再度征長役・修道館開始	下按ノ1	24H－8	資料集第6号 （令和7年度）
	下按ノ2ノ内		
	下按ノ2の残		
	下按ノ4		
	下按ノ4ノ次		
	下按ノ5の1		
	下按ノ5ノ2		
	下按ノ5ノ3		
	下按ノ5ノ4		
重村俊介調 旧藩事蹟 第二巻 再度征長浜田落城・修道館奉行・文武稽古御覧・王政復古・鳥羽伏見 戦争京都守衛増員・四ヶ条謝罪・隠岐暴動起因・山崎警衛ヲ堺二変 更・隠岐郡代以下処罰・服制改正・徴兵召集・徳川家相続・八雲丸破 船・四ツ塚開門守衛・秋田出兵・職名改称・隠岐国取締因州へ委任・ 組外宗門奉行以下奉行及組附役	下按ノ5ノ5	24H－9	
	下按ノ5ノ6		
	下按ノ5ノ7		
	下按ノ5ノ8		
	下按ノ5ノ9		
	下按ノ5ノ10		
	下按ノ5ノ11		
	下按ノ5ノ12		
重村俊介調 旧藩事蹟 第十一 松江城ノ区域、一ノ廊二ノ廊ノ境界及び其要害設備ノ箇所並二家中屋 敷割	下按ノ11	24H－12	
	下按ノ12		
	下按ノ13		
	下按ノ14		
	下按ノ15		
	下按ノ16		
	下按ノ16ノ2		
重村俊介調 旧藩事蹟 第八巻 隠岐暴民・山崎警衛・泉州堺警衛・旧藩襲名改廃・秋田出兵・京都四 ツ塚開門守衛・直応様御上京・旧禄二百石以上人名・隠岐国引渡・旧 家老与力士・旧格式対照席次・学事局并修道館・版籍奉還	下按ノ30	24H－10	
	下按ノ31		
	下按ノ32		
	下按ノ33		
	下按ノ34		
	下按ノ35		
	下按ノ36		
	下按ノ37		

重村俊介調 旧藩事蹟 第三十八 明治二年藩政御改革ヨリ藩公松江藩知事トシテ御改正ノ事ニ及ブ	下按ノ38	24H－14－1	資料集第7号 (令和8年度)
	下按ノ39		
	下按ノ40		
	下按ノ41		
	下按ノ42		
	下按ノ43		
重村俊介調 旧藩事蹟 明治四年以后雑録	下按ノ44ノ1	24H－15	
	下按ノ44ノ2		
	下按ノ44ノ3		
	下按ノ45		
	下按ノ46		
重村俊介調 旧藩事蹟 第11巻 明治七年以后十二年迄 町村里程 附嘉永六年ペルリ来港顛末	下按ノ47	24H－11	
	下按ノ48		
	下按ノ49		
	下按ノ50		
	下按ノ51		
	下按ノ52		
	下按ノ53		
重村俊介調 旧藩事蹟 第五十四 嘉永五六年以後各地勤番並ニ其關係	下按ノ54	24H－14－2	
	下按ノ55		
	下按ノ56		
	下按ノ57		
	下按ノ58		
重村俊介調 旧藩事蹟 第拾六巻 旧松江藩有禄士族取調書	旧藩士族卒禄高帳ノ一	24H－13	
	旧藩士族卒禄高帳ノ二		
	旧藩士族卒禄高帳ノ三		
	旧藩士族卒禄高帳ノ四		